

11 教員組織

進捗状況報告

【11.0.1】 【11.0.2】 研究支援職員として、「専門技術員」職を新設し、2006年度5名を雇用した。

【11.0.3】 専任教員の新規採用については、2006年度1名、2007年度2名あったが、このうち語学教員を除く2名は理工学研究科委員会メンバーとして、大学院教育に従事する。また、2007年度より、大学院教育の実態に合わせて教授昇任と同時に大学院博士課程前期課程指導教員として任用できるよう規定改定が行われた。

【11.0.4】 大学院における授業評価として、2007年度より学生による授業アンケートが実施される予定である。

【11.05】 研究プロジェクト参加者には他大学や企業の研究者が多数参加しており、これらのプロジェクトを通して学生は外部の研究者との交流を活発にしている。

学内第三者評価

認証評価では、「レベルの高い優秀な教員を揃えており、そうした人材の確保のために特別な努力がなされていることをうかがわせる。昇任人事は教育・研究業績を勘案して行われている」と評価されている。2005年の改善の具体的方策で示された大学院における教員の教育活動、研究活動に対する評価制度は今後の検討課題として取り組みが求められる。